

## 発表要旨

インデクシングとは呼び出しとのユニフィケーションのために選ばれたプロローグ節の数を制限することである。1つ以上の呼び出し引数の型と値を使った前選択に基づいている。良いインデクシング機構は速いプロローグ・システムに対するキーとなる特徴の1つである。効果的なインデクシング機構の設計にとってリアル・ライフなプロローグ節の形を考慮に入れることは必要であるので、大きなプロローグ・プログラムに対して主に最初の九つの引数のインデクシングに関して多くの方法を解析してきた。

## 質疑応答

質問：最小構造やファンクター構造において定数とファンクターを持ったインデクシングについてなにかご提案はありますか。ストリーム・プロセッシング・プログラムのようなある種のプログラムはコミュニケーションのためにこの構造を使うと思います。したがってある種の言語に対してあなたの仕事を拡張するとき、最小構造において定数とファンクターを持ったインデクシングは重要になってくると思うのですが。

回答：XYという型の最小の調整の50%については、おもしろいことにインデクシングはできません。1つの手続き内の他の違った型を見てみると、手続きの約20%は最初のリスト要素についてインデクシングができます。もし60%以上の手続きが最初のリスト要素内に変数を含んでいるなら、たいいていの場合不十分です。